初春文楽公演

令和8年
1月3日(土)—27日(火)
※9日(金)、19日(月)は休演
字幕表示がございます

予約開始
12月8日(月) 午前10時～
※窓口での販売は翌日からとなります。
【電話】国立劇場チケットセンター（午前10時～午後6時）
0570(07)9900
03(3230)3000（一部IP電話等）
【インターネット】国立劇場チケットセンター 検索

ご観劇料 〔税込・全席均一〕
【第1部】【第2部】 各6,500円（学生4,600円）
【第3部】 6,000円（学生4,200円）
※障害者の方と介護者1名は2割引です（他の割引との併用不可）。
また車椅子用スペースがございます。
詳細はチケットセンターまでお問い合わせください。
※インターネットでも学生料金・障害者割引による申し込みが可能です。

プレイガイド 12月8日(月) 午前10時より
- チケットぴあ https://t.pia.jp/ （Pコード：531-368）
- ローソンチケット https://l-tike.com/ （Lコード：53828）
- ⊖+（イープラス） https://eplus.jp/

国立文楽劇場 新春イベントについて
- 初日の1月3日(土)第1部開場前に餅開きを行います。
- 1月3日(土)から7日(水)まで、抽選による手ぬぐいプレゼントがございます。
- 1月3日(土)から27日(火)まで、1階ロビーにて初春茶会（お茶席）を設けます。
是非ご利用下さい。（有料）
※その他のイベントについては、決まり次第、国立文楽劇場ホームページでご案内いたします。

年末年始の休業のご案内
国立劇場チケットセンターは12月29日(月)から1月1日(木・祝)まで。
国立文楽劇場チケット売場は12月29日(月)から1月2日(金)まで、休業いたします。

国立文楽劇場（大阪）

National Bunraku Theatre, Osaka
〒542-0073 大阪市中央区日本橋1丁目12番10号
06(6212)2531(代) https://www.ntj.jac.go.jp/
Osaka Metro・近鉄（日本橋）駅下車7号出口より東へ徒歩約1分
※駐車場がございませんのでお車でのご来場はご遠慮ください。

𝕏 @nbt_osaka

関西から 文化力 POWER OF CULTURE
日本博 JAPAN CULTURAL EXPO 2.0
くろごちゃんファンド ☎03-3265-6719

第1部 午前11時開演（午後1時50分終演予定）

寿式三番叟（ことぶきしきさんばそう）

能楽で特別な曲とされる『翁』を移したもので、颯爽とした千歳の舞、天下泰平と国土安穏の祈りを込めた翁の荘重な舞、そして、三味線の華やかな演奏に乗って、二人の三番叟が五穀豊穣の祈りを込めて躍動的に舞い、令和八年の初春を寿ぎます。

翁　豊竹藤太夫
千歳　豊竹睦太夫
三番叟　竹本小住太夫
三番叟　豊竹亘太夫
三番叟　竹本織栄太夫
鶴澤燕三
野澤勝平
鶴澤清丈
鶴澤寛太郎
鶴澤燕二郎
鶴澤清方
吉田簑一郎
吉田玉志翔
吉田簑太郎

摂州合邦辻（せっしゅうがっぽうがつじ）

高安家の後妻になった玉手御前（たまてごぜん）は、継子の俊徳丸（しゅんとくまる）に道ならぬ恋を仕掛けます。玉手の父合邦（がっぽう）の庵室で、玉手は俊徳丸を我がものにしようと言い寄ります。娘のあまりの乱行に怒った合邦は玉手を刺します。周囲が嘆く中、虫の息の玉手の口から驚くべき告白が……。邪恋に狂う玉手の真意や母としての情愛、道を立てるためにわが娘を刺す実直な父合邦の悲痛な叫び——この極限状態の悲劇が、香華の絶えない天王寺西門界隈に展開します。

合邦庵室の段
中　豊竹靖太夫
　鶴澤清友
前　豊竹呂勢太夫
　鶴澤清治
切　豊竹若太夫
　鶴澤清介
吉田玉也
合邦道心　桐竹勘壽
合邦女房　吉田簑二郎
玉手御前
奴入平　吉田文哉
浅香姫　吉田玉誉
高安俊徳丸　吉田玉勢
講中　大ぜい

第2部 午後2時30分開演（午後5時20分終演予定）

新薄雪物語（しんうすゆきものがたり）

仮名草子「薄雪物語」を原拠とし、鎌倉将軍家を背景とする勢力争いに巻き込まれた若い男女の危機から、義理と人情との間で葛藤するドラマを描いています。

満開の桜が咲き誇る京・清水寺で、園部左衛門（そのべさえもん）の息子・左衛門と幸崎伊賀守（こうざきいがのかみ）の娘・薄雪姫は恋に落ちます。折しも、将軍家に献上する刀を打つ鍛冶職の選定から、重臣たちが権謀術数を巡らしており、二人の恋は園部・幸崎両家を失脚させる計画に利用され、左衛門と薄雪姫は謀反の咎を着せられます。悲嘆にくれる画家の人々。二人の命を救うべく決断した彼らの親たちの選択とは……。親子の情愛、武士たちの崇高な覚悟と決心、本心を隠した上での思い掛けない展開が心を打ちます。待望の大作を二十八年ぶりに上演します。

清水寺の段
山村若（やまむらわか）/次郎吉（じろきち）立廻り考案
大　鏑　竹本津國太夫
団九郎　竹本南都太夫
秋月大膳　竹本碩太夫
国俊左衛門　竹本聖太夫
国行/藤馬　竹本小住太夫
妻　平　竹澤團七
来国俊　桐竹紋秀
来国行　吉田玉輝
団九郎　桐竹勘十郎（二役替）　吉田玉彦
秋月大膳　吉田玉助
渋川藤馬　吉田玉路
園部左衛門　吉田和生（二役替）　吉田玉男
奴妻平　吉田玉佳
薄雪姫　吉田一輔
腰元籠　桐竹紋臣
幸崎の奥方　桐竹勘次郎
幸崎伊賀守　桐竹勘十郎
葛城民部　吉田玉志
園部左衛門　吉田玉男
轟坊の使僧　吉田玉延
轟坊の使僧　桐竹亀次
お梅の方　吉田和生
刎川兵蔵　吉田勘市
水奴花四天　大ぜい
腰元　吉田勘介

評議の段
豊竹芳穂大夫
野澤錦糸
園部兵衛屋敷の段
切　竹本千歳大夫
　豊澤富助

第3部 午後6時開演（午後7時50分終演予定）

壺坂観音霊験記（つぼさかかんのんれいげんき）

壺阪寺（南法華寺・奈良県高取町）は観音信仰の寺として知られ、眼病に関する利益があるということで信仰を集めています。この由緒ある古寺の霊験譚を軸に、信心の篤い夫婦の情愛を謳いあげた作品です。

お里は視力を失った夫・沢市とつましい生活を送っています。時には不遇な身の上ゆえ屈折した感情に陥る沢市をお里は献身的に支えています。ある日、夫婦は、信仰する観音様の慈悲にすがろうと山深き壺坂寺に向かいますが……。互いの心の弱さを愛情で支え合う、夫婦の切なくも心温まる物語です。

沢市内より山の段
前　竹本織太夫
　鶴澤藤蔵
切　竹本錣太夫
　竹澤宗助
ツレ　野澤錦吾
女房お里　吉田勘彌
座頭沢市　吉田一輔
観世音　吉田簑悠
桐竹勘介（二役替）　吉田玉征

連獅子（れんじし）

牡丹の花が咲き乱れる中国・清涼山。険しい山中で立派な獅王に育てるため、心を鬼にして子獅子を谷底に突き落とす雄獅子（父）、その身の上を案じる雌獅子（母）、その父母の愛情を背に這い上がる子獅子——勇躍たる獅子たちの舞が荘重華麗なる情景の清涼山の舞台で繰り広げられます。国立文楽劇場では二十年ぶりの上演です。

囃子方連中
雄獅子　竹本三輪太夫
雌獅子　豊竹希太夫
子獅子　竹本碩太夫
豊竹薫太夫
竹本文字栄太夫
鶴澤清志郎
鶴澤清馗
鶴澤友之助
鶴澤清公
鶴澤清允
鶴澤藤之亮
雄獅子　吉田玉勘
雌獅子　吉田簑紫郎
子獅子　桐竹紋吉